



バリアフリー通信

第11号(2003.4)

■事業記録

1 映像体験ミュージアム

「映像体験ミュージアム」は、ふだんみなさんがなにげなく見ているテレビや映画などの動く映像がどのように発展してきたかを、世界各地の映像文化や歴史をたどりながら、楽しく学ぶという参加体験型の展示です。インドネシアバリ島の影絵人形のほか、

フランスの初期の幻燈機、また子どもの頃、だれもが一度はつくったことがあるパラパラマンガなども展示され、昔から人々が「動く絵」に高い関心を持っていたことがうかがえます。

今回の展覧会では、さらに横尾忠則や福田美蘭、岩井俊雄など現代のアーティストによるだまし絵やサウンドオブジェなども展示され、単に「見る」だけでなく作品と双方向のやりとりをしたり、自分で動かしてみることもできるようになっています。

光と影で構成された豊かなイメージの世界をぜひお楽しみください。

- 会期 4月4日金曜日から5月5日月曜日
4月24日は休館
10時から19時まで
(入場は18時30分までとなります)

- 場所 6階ギャラリー

- 料金 一般 700円
高校大学生 500円
小中学生 300円

豊齢手帳、身体障害者手帳などをお持ちの方は半額になります。

2 音声解説付き映画を上映します

画面の動きを伝える音声解説が付いた映画を上映します。ボランティアが解説を作成し、当日、映画に合わせてライブで解説いたします。

上映映画 『風花 かざはな』

「風花」とは、冬から春へと向かう晴れた日に、まだ雪の残る山肌をなでる風に吹かれ飛んでくる細雪のこと。風にひらひらと舞う櫻の花びらのように、はかない雪を言う。

東京、春の明け方…。満開の桜の下、泥酔から目覚めた澤城廉司は、隣にいる女が誰なのか思い出せない。その女、富田ゆり子は言う。「私のこと憶えてないの!? どうするの? 北海道。」

お互いのことを何も知らないままに、北海道の道をひたすら走り続ける二人。帰る場所のない女と行くあてのない男は、一体どこにたどりつくのか?

監督はこの映画が遺作となった相米慎二。風俗嬢ゆり子役に小泉今日子、高級官僚の廉司役に浅野忠信を迎えておく、喪失と再生の物語。

- 日時:5月25日 日曜日
1回目:10時30分から(託児つき)
2回目:15時から 上映時間:116分
- 場所:7階スタジオシアター
- 料金:500円

(当日券のみ / 会場にてお求め下さい)

ご希望の方には、映画をより楽しんでいただけるよう解説テープを事前にお送りします。

解説を聞くための受信機は、当日会場でお渡しします。

(無料)

託児を希望の場合には、あらかじめ申し込みが必要です。

5月15日までに電話又はファックスでご連絡下さい。

■お知らせ

■ 資料の内容を知りたいときに

メディアテークでは、点訳ボランティア、音訳ボランティアが活動しています。図書はもちろん、電化製品の取り扱い説明書、雑誌、新聞記事等、ご希望の資料を点字図書、録音テープなどに変換します。

利用には、点字用紙やカセットテープなどの実費をご負担いただいております。

また、全国的な点字図書館などのネットワーク、ない一歩ネットにある資料の場合は、すでに点訳・音訳してある資料を取り寄せることもできます。資料は、郵送もしくは来館の際にお渡しします。

活字資料を自分でデータ化したい場合には2階にあるパソコンやスキャナも利用いただけます。あらかじめ連絡の上、2階の総合受付カウンターまでお越しください。

「これが読みたい!」という資料がありましたら、まずはお問い合わせ下さい。

■ショップの案内

せんだいメディアテーク館内のショップをご紹介します。今回は「メディアアシスト」です。

メディアテーク7階をエレベーターから降りて、ぐるりと半周したところにある、新しいタイプのデータ加工サービスのショップです。普通のコピーサービスのほかカラーのコピーやデジタルカメラのプリントアウト、パソコンで作成した文書の印刷なども行っています。

また、イベント用のチラシ、受付案内用紙、略図も作成しています。

詳しくはショップまでお問い合わせください。

● 営業時間 10時から18時まで

休業日は毎月第4木曜日

● 電話番号 022-723-8966

● FAX番号 022-723-8969

ご希望の方には、「バリアフリー通信」を郵送いたします。また、「拡大文字版」や「録音テープ版」「点字版」もありますので、ご希望の方はご連絡下さい。

■これからのイベント案内

平成15年度のイベントを紹介します。

● 日本語字幕入り映画制作ワークショップ

開催予定日:6月中旬より開始

耳の不自由な方も楽しめるように、邦画に日本語の字幕を付けるワークショップを行います。

● ワークショップと展示

夏休み期間中に「メビウスの卵展」と同時開催となります。

● てえく寄席「手話通訳付き落語・紙切り」公演

開催予定日:9月28日(日曜日)

今年も恒例の寄席を行います。今回は手話落語ではなく、手話通訳が付いた

落語・紙切り公演となります。

● 日本語字幕入りX(音声解説付き)映画上映

開催予定日:11月30日(日曜日)

目や耳の不自由な方に楽しんで頂ける日本語字幕、音声解説付き映画の上映を行います。

字幕、音声解説はボランティアの方が制作します。

● その他

初級者向け音声パソコン講座などを予定しています。

詳しい内容が決まりましたら、バリアフリー通信、市政だよりなどでお知らせいたします。

発行元

せんだいメディアテーク

〒980-0821 仙台市青葉区春日町2-1
tel:022-713-4484 fax:022-713-4482
<http://www.smt.jp/>
office@smt.city.sendai.jp